

平成 27 年 5 月 1 日

貿易記者会御中

伊藤忠商事株式会社

平成 27 年 3 月期決算に関する参考資料

共通質問事項

① ドル円想定レートと連結純利益への感応度

	(実績) 平成 27 年 3 月期	(計画) 平成 28 年 3 月期	当社株主帰属当期純利益 に対する為替感応度
円/US\$ (4-3 月平均)	108.28	115	約 15 億円 (1 円の感応度)

② 投融資残高、期中の主な投融資案件と投融資額 (単体)

	(単位：億円)		
	平成 27 年 3 月末	平成 26 年 3 月末	増 減
・ <u>投融資残高</u>	20,691	18,448	+2,243

※上記投融資残高は、投資有価証券と長期融資の合計で、保有債券は含めておりません。

・ 期中の主な投融資案件と投融資額

平成 27 年 3 月期

会 社 名 及 び 所 在 地	業 種	投 資 額
C. P. Pokphand Co. Ltd. (Bermuda)	配合飼料事業、畜産・水産関連事業、食品の製造・販売業	897 億円

平成 26 年 3 月期

会 社 名 及 び 所 在 地	業 種	投 資 額
Dole International Holdings(株) (東京都千代田区)	アジアにおける青果物事業 及び加工品事業の投資	632 億円※

※連結全体での Dole 事業に対する総投資額は 1,539 億円。(上記は単体の投資額を記載)

③ 主な黒字会社、主な赤字会社

決算短信追加説明資料の「5. 事業会社の業績に関する補足情報」の「主な黒字会社・赤字会社取込損益 (当社株主に帰属する当期純利益への影響額)」をご参照ください。

④ 連結純利益に占める資源事業と非資源事業の割合

	平成 27 年 3 月期	平成 26 年 3 月期
資源：非資源	－：－	10：90

※平成 27 年 3 月期における資源事業の損益はマイナスのため、割合の記載をしておりません。

追加質問事項

① 石油・ガスの取分数量

伊藤忠の原油・ガスの取分数量は、次のとおりです。

	(単位：1,000BBL／日)	
	平成 27 年 3 月期	平成 26 年 3 月期
取分数量	50	52

※天然ガスは 6,000cf=1BBL にて原油換算

② 新中期経営計画期間における純利益と投融資額に占める資源、非資源の割合

- ・新中期経営計画期間中の純利益及び資源、非資源の割合について

2015 年度に関しては、連結純利益 3,300 億円を計画しております。

なお、資源及び非資源の割合は、それぞれ 13%及び 87%を計画しております。

2016 年度及び 2017 年度に関しては、具体的な連結純利益の定量目標は公表いたしません
が、新中期経営計画「Brand-new Deal 2017」の基本方針に掲げるとおり、4,000 億円
に向けた収益基盤の構築に注力してまいります。

(資源及び非資源の割合についても非公表)

- ・投融資額に占める資源、非資源の割合について

資源分野と非資源分野に対する投資額の割合（目安）は設定しておりません。

なお、新中期経営計画期間中における投資方針は、以下のとおりです。

<投資方針>

- ・中国・アジア地域を中心とした CITIC グループ及び CP グループとの協業によるシナ
ジー創出を積極推進
- ・新規投資（*1）は、実質営業キャッシュ・フロー（*2）と EXIT によるキャッシュイ
ンの範囲内で実行

（*1）新規投資に CITIC Limited に対する出資は含まない

（*2）「営業活動によるキャッシュ・フロー」から資産・負債の変動他の影響を控除

以上